



武蔵国分寺跡周辺の桜



国分寺市

奈良時代中期、聖武天皇が鎮護国家を祈念して建立させた武蔵国分寺跡など、現在も多くの名所・遺跡が残ります。一方、国分寺駅周辺には、商業施設やショッピングモールも充実し、市民の生活を支えています。日々の暮らしの中に古の雰囲気を感じられるまちです。



こくベジ



ペンシルロケットレプリカ



新幹線資料館



殿ヶ谷戸庭園



国分寺市



お鷹の道・真姿の池湧水群



史跡の駅おたカフェ

「こくベジ」とは、国分寺市内の農家が販売を目的として生産した農畜産物の愛称で、市内の直売所で購入できます。また、こくベジを使ったオリジナルメニューを市内の飲食店で食べることができます。

国分寺市は、日本初のロケット発射実験が行われた「日本の宇宙開発発祥の地」で、ロケットの全長が23センチメートルであったことから、「ペンシルロケット」と呼ばれています。

国分寺市の先進的・特徴的な取組 (史跡武蔵国分寺跡公園整備事業)



〔第一期整備完成イメージパース〕

郷土の歴史を語り継ぐとともに、市民に広く親しまれてきた武蔵国分寺跡を歴史公園として整備・活用するための事業を推進しています。